

やまなみ

中央小学校便り 最終号
平成23年 3月 17日
(文責 松浦)

みんなで力一杯応援しています。

言葉では言い表せない大惨事となりました。日本中が悲しみに沈んでいます。東北関東大震災により被災された皆様に心からのお見舞いを、またお亡くなりになられた皆様に心からのお悔やみを申し上げます。

多くの尊い命が失われ、住む家まで失われてしまいました。今なお余震も続き、放射能による被爆の心配もでています。40万人を超える人々が避難所での生活を余儀なくされています。テレビ等のニュース、新聞紙上でその惨状を見聞きするたび、胸がつぶれそうになるほどの悲しみにおそわれてしまいます。一日も早い復興を強く願わずにはいられません。子ども達とともにその日が早く来ることを、また希望を失わず頑張っていたきたいと心からのエールを送ります。

永い間ご支援、ご協力をいただき、本当にありがとうございました。思い出の数々、決して忘れません。

3月とはいえ、粉雪の舞う寒い一日となりましたが、昨日中央小学校最後の卒業証書授与式を挙行することができました。ご多用の中、多くの来賓の皆様、保護者の皆様にご参加下さり、心に残る卒業式となりました。

卒業する6年生は「中央小学校の足跡を残すこと」「せらひがし小学校の土台をつくること」この目標を胸に、持てる力を全部発揮してくれました。最高学年として見事に校史を閉じてくれた六年生に、「ありがとう」この言葉を贈りたいと思います。進学する中学校において新しい生活が始まります。歴史と伝統のある中央小学校最後の卒業生として誇りをもち、大きくはばたいてほし

いと願っています。あなた方の思いはしっかり引き継がれ、在校生が次のせらひがし小学校の校史を創ることに役立ててくれるものと思います。

今日は平成22年度の修了式をおこないました。子ども達にとりましては、中央小学校で学ぶ最後の日となりました。思い出を残しながらも、同時に新しい小学校の開校に向け、夢をもつことを意識してもらえたかなと思います。

雨の日も風の日も、皆様の見守りにより、また、多くのご支援ご協力により子ども達は伸びやかに育ちました。中央小学校という校名はなくなりますが、これからも中央地区で育つ子ども達です。今まで同様に皆様方のお力添えをいただき、子ども達が成長していく姿を温かく見守っていただけますならば幸いです。

閉校に伴い、職員は全員離任となります。永きにわたり、本当にお世話になりました。地域の皆様、保護者の皆様に深く感謝申し上げます。

〔第53回 卒業証書授与式〕



(卒業証書の授与です。)



(体育館後方に整列し、最後の挨拶です。)

記念誌作成、並びに購入のご協力大変ありがとうございました。

記念誌の作成につきまして、記念誌作成部会を中心に大変なご尽力をいただきました。素晴らしい記念誌「懐かしのひじりが丘」が、間もなく完成いたします。また、購入に際しましても多大なご協力をいただきました。皆様、ありがとうございました。

うれしいお便りが、全国から届きました。皆さんありがとうございました。
新設の「せらひがし小学校」でも、みんなで力をあわせ頑張ります。

〔山梨県南都留郡道志村〕

風船が、日本一高い山、富士山を越えました。みんなびっくりです。

道志中学校の先生からお電話をいただきました。生徒さんが川で拾ってくれたそうです。

この件について、後日山梨日々新聞から取材がありました。「もし新聞に載るようであれば是非送って下さい。」とお願いをしました。

道志中学校の皆さん、先生、ありがとうございました。



〔岡山県鏡野町〕

3月5日（土）地域の方が拾って下さいました。（匿名の方）

後日、鉛筆、そして6年生にはハンカチのプレゼントが届きました。

「未来のハンカチ王子が見られるように……。風船を拾えたことに感謝したいと思います。」というお手紙が添えられていました。

ハンカチは3月16日の卒業式に、6年生に手渡しました。鉛筆も大切に使用させていただきます。

ありがとうございました。

〔福井県三方上中郡若狭町〕

3月8日、年配の女性の方から、5年生の金光君にお手紙が届きました。風船が畑の梅の木に掛かっていたのだそうです。

「……。私の住んでいる近くにも梅の里小学校という、生徒数が50人ほどの小学校があります。小さくてもみんな仲好しの小学校です。あなたも閉校になって寂しくなるとは思いますが、新しい学校にもきっと楽しいことがたくさんあると思います。……。遠い空の下ですが応援しています。」こんなお便りでした。ありがとうございました。

〔岡山県新見市〕

2月27日、高尾小学校の2年生が拾ってくれました。備北民報という新聞に大きく掲載されました。人づてにその新聞が中央小学校へ届き、みんな大喜びでその記事を読みました。新聞社へお礼のお電話を入れましたら、とても喜んで下さいました。

ありがとうございました。

〔長野県木曾郡大桑村〕

3月5日、森林組合にお勤めの方が、風船を見つけて下さり、お手紙を届けて下さいました。1年生の森本君と橘鷹君のとばした風船でした。「……。お手紙のついた風船はヒノキ造林地で発見しました。まだ雪の残る林の中、遠くからでも風船の鮮やかな色が目に飛び込んで来たのでした。……。これからも元気に学校生活をお過ごし下さい。」こんなお手紙でした。この地域でも学校統合があったそうです。ありがとうございました。